



令和8年1月27日

各 位

会 社 名 株式会社トーア紡コーポレーション
代表者名 代表取締役社長 長井 渡
(コード: 3204 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員 経理担当 波部 哲也
(TEL. 06-7178-1158)

特別利益の計上、並びに通期連結業績予想の修正 及び個別業績見込みと前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、令和7年12月期第4四半期連結会計期間において特別利益(関係会社出資金売却益)を計上し、あわせて令和7年2月13日に公表いたしました令和7年12月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたします。また当社は個別業績予想を開示しておりませんが、前期実績値と比較して差異が生じる見込みとなりましたので、お知らせいたします。

1. 特別利益の計上見込みについて

連結子会社の広州東富井特種紡織品有限公司の全ての持分を売却したことにより、当連結会計年度において「関係会社出資金売却益」390百万円を計上する見込みとなりました。

2. 令和7年12月期通期連結業績予想数値の修正（令和7年1月1日～令和7年12月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当た り 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 19,500	百万円 800	百万円 730	百万円 500	円 錢 56.76
今 回 修 正 予 想 (B)	17,400	560	720	650	73.79
増 減 額 (B-A)	△ 2,100	△ 240	△ 10	150	—
増 減 率 (%)	△ 10.8	△ 30.0	△ 1.4	30.0	—
(ご参考) 前期実績 (令和6年12月期)	18,419	687	857	799	90.73

(差異の理由)

衣料事業では学生服業界の在庫調整局面による受注減と一般衣料の販売単価の低下により、インテリア産業資材事業では中国子会社の販売不振により、またエレクトロニクス事業では米国関税の影響による主力品の受注減などで、売上高及び営業利益は前回予想を下回る見込みとなりました。

一方、親会社株主に帰属する当期純利益は、中国子会社売却による特別利益の計上などにより、前回予想を上回る見込みとなりました。

3. 令和7年12月期通期個別業績見込みと前期実績値との差異（令和7年1月1日～令和7年12月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株当た り 当期純利益
前 期 実 績 (A)	百万円 3,064	百万円 150	百万円 578	百万円 544	円 錢 61.87
当 期 実 績 見 込 み (B)	2,480	90	420	450	51.09
増 減 額 (B-A)	△ 584	△ 60	△ 158	△ 94	—
増 減 率 (%)	△ 19.1	△ 40.0	△ 27.3	△ 17.3	—

(差異の理由)

エレクトロニクス事業において、主力品の米国向け電動工具用コントローラーの受注が大幅に落ち込んだことなどにより売上高が前年実績と比較して減少する見込みとなりました。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上